

クライアント

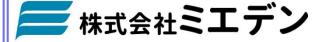
病診連携システム 機器スペック

コンピュータ CPU : Xeon Silver 4208 同等以上 メモリ : 16GB以上 (サーバ) ハードディスク:空き容量200GB以上 : Windows Server 2016/2019 0S : Windows 10 以上 コンピュータ ブラウザ : Microsoft Edge(Ver77以上) (IEモード) (クライアント) 画面解像度 : 1024×768 以上 プリンタ : A4対応レーザプリンタ

> ※規模や台数により求められる機器のスペックは異なります。 詳しくはお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先

開発元



〒514-8550 三重県津市桜橋二丁目177番地3 Tel (059)225-1131 Fax (059)223-6025 販売元

2023.7版





病診連携システムの目的

患者の紹介データを管理することで、報告漏れを未然に防ぐと伴に、各種統計表を活用することで、病院への紹介率アップと地域医療への貢献に役立てて頂くことを目的とします。

システムの特徴

紹介状情報、報告書情報を蓄積することで、患者の詳細な紹介状況の把握が可能

蓄積した紹介、報告書データから未返書の管理が可能

患者基本情報、担当医、紹介日、紹介状況など様々な角度から紹介の検索が可能

蓄積した紹介データから各種統計表の印刷、CSV形式での出力が可能

Web技術の採用により、クライアントには専用ブラウザのみで稼働(IE 6 以降必須)

グラフィカルなユーザインターフェイスで、快適な操作が可能

医事、オーダリング、電子カルテなど他のシステムから患者基本情報の取り込みが可能(オプション)

システム構成



オーダリングシステム

電子カルテシステム

データ連携 (オプション)



閲覧·統計表·CSV

紹介状情報

入力



患者基本情報

医事会計システム

定期取込

報告書情報の 病診連携システム

クライアント

システム期待効果

地域医療への貢献	【 紹介詳細情報の管理】 紹介内容、紹介状況、紹介履歴等、詳細な情報の管理が可能
	【統計分析】 多角度から統計表, CSVデータを取得し、各種分析用資料として利用 可能
● 紹介率アップ	【報告漏れの防止】 未返書一覧等の帳票を利用することで、報告漏れを防ぎ診療所から の信頼獲得が可能
	【 報告書の管理】 患者の紹介状・報告書の履歴を正確に把握
◆ 拡張性	統計表、CSVデータを各種分析用資料として利用可能
	クライアントには専用ブラウザのみのインストールで利用可能
	他システムの患者基本情報の取込みが可能(重複入力回避) (カスタマイズオプション)

システムの主な機能

詳細紹介状況参照

- 紹介患者の紹介状況(紹介日、紹介元、紹介先、紹介内容、 紹介状況等)を的確に把握することができます。
- 報告書の送信履歴を一覧形式で参照できます。
- 入力された各種報告書の内容が紹介状況に反映される ことにより、最新の紹介状況を把握することができます。



患者紹介履歴

■ 選択した患者の紹介履歴を紹介、逆紹介別に一覧形式で参照できます。

紹介状·報告書入力

- 選択した患者に対して紹介状、報告書情報の入力 及び印刷ができます。
- 入力した各種報告書の内容が患者の紹介状況に 反映されます。



患者検索 · 紹介検索

- 患者の基本情報を条件に指定し、該当する患者を検索することができます。
- 患者の基本情報、紹介情報を条件に指定し、該当する紹介を紹介単位で検索することができます。

統計帳票の出力

- 紹介患者一覧表
- 逆紹介患者一覧表
- 未返書一覧表

- 日別科別紹介患者数月報
- 日別科別逆紹介患者数月報
- 日別年齡別紹介患者数月報
- 日別年齢別逆紹介患者数月報
- 日別医療機関別紹介患者数集計表
- 日別医療機関別逆紹介患者数集計表
- ・・・など

CSVファイル出力

■ 指定された条件に該当する紹介データを抽出し、結果をCSVファイルとして取り出すことができます。 また、取り出したCSVファイルはExcel等で加工することで、各種分析資料として利用することができま す。